

# 徳島県警察施設長寿命化計画(案)



徳島県警察本部

令和2年2月定例会(事前)  
総務委員会資料  
公安委員会

「インフラ長寿命化基本計画」H25

「徳島県公共施設等総合管理計画」H27

～既存ストック有効型「長寿命化戦略」～

徳島県警察の取組

「警察署再編整備  
等総合計画」  
(H29.3～)

- 民間資金の活用による警察署・駐在所・宿舍の整備
- 行政庁舎を活用した交番整備・テナント型交番の整備
- リフォームによる駐在所施設の延命化
- 既存ストックの有効活用  
【阿南・阿波運転免許センターの設置等】 etc.

計画のイメージ

徳島県警察施設長寿命化計画(案) ～警察施設の個別施設計画～

防災拠点である警察施設の継続的な運用

～大規模修繕・長寿命化等の中長期的な整備を実施～

## 計画の概要

### 対象施設

警察施設⇒ 172施設(本部庁舎、警察署、宿舍、交番・駐在所)  
交通安全施設⇒ 5,035本(信号柱)

### 整備方針

～「徳島県警察・地域警察再編計画(案)」や  
「新たな財源の確保・適切な財産管理」等の部門横断的な取組を推進～

#### 1 警察施設(本部庁舎、警察署、宿舍、交番・駐在所)

- 「対症療法型の管理」から「予防保全型の財産管理」への転換
- 長寿命化計画(施設の修繕・改築)の実施により、  
目標使用年数を「65年」に設定

#### 2 交通安全施設(信号柱)

- 計画的な「予防保全型保守管理」の徹底
- 延命化措置(定期的な診断・点検・補修)の実施により、  
更新基準を「50年間」に設定【現況40年⇒10年間の延長】

## 効果

コストの削減・費用の平準化

イメージ図

本計画による整備

従来整備

約4割の  
LCC削減  
建替費用を  
削減・平準化

